

### 第3章 子育て世代に対する行政支援制度

#### 1. 各種子育て支援制度

「○」：監査手続き実施 「－」：監査手続き省略

制度・費目等	金額 (H27年度実績、 千円)	性質 (扶助 費かど うか)	部署	制 度 概 要	整 備 状 況 の 確 認	運 用 状 況 の 確 認	指摘事項 意見
<b>【教育関連】</b>							
1. 施設型給付費(※)	95,309	扶助費	保育・幼児 教育課	○	－	－	
2. 地域型保育給付費(※)	7,983	扶助費	こども園推 進課	○	－	－	
3. 学習支援事業(生活困窮者自立支援制度)	21,760	その他	生活保護・ 自立支援課	○	○	－	意見1
4. 就学援助制度	526,951	扶助費	教育委員会 就学課	○	○	○	指摘事項1 意見2~5
5. 法外援護(学童服)	11,001	扶助費	福祉援護課	○	－	－	意見6
6. 法外援護(入学祝金等)	5,266	扶助費		○	－	－	意見7
<b>【医療・保健関連】</b>							
7. 子ども医療費助成制度	1,641,659	扶助費	医療助成課	○	○	－	
8. ひとり親家庭等医療費助成制度	263,425	扶助費		○	○	○	
9. 未熟児養育医療扶助費	50,193	扶助費	保健管理課	○	－	－	
10. 育成医療扶助費	15,184	扶助費		○	－	－	
11. 日常生活用具給付費	370	扶助費		○	－	－	
12. 小児慢性特定疾病医療費	207,145	扶助費		○	－	－	

13. 小児慢性特定疾病医療見舞金	7,470	扶助費		○	—	—	意見 8
14. 特定不妊治療給付金（男性特定不妊治療給付金を含む）	128,048	扶助費		○	○	○	意見 9, 10
15. 病児保育事業	69,809	その他	保育・幼児教育課	○	○	○	意見 11
16. 妊婦乳児健康診査費	747,927	その他	保健管理課	○	○	○	意見 12, 13
17. 1歳6か月児・三歳児健康診査事業費	28,930	その他		○	—	—	
18. 母子保健普及啓発費	6,779	その他		○	—	—	
19. 母子保健相談指導事業費	3,215	その他		○	—	—	
20. おやこクラブ関係費	1,206	その他		○	—	—	
21. 新生児、妊産婦、未熟児訪問指導費	27,602	その他		○	—	—	
22. 身体障害児療育指導費	3,088	その他		○	—	—	
<b>【生活関連】</b>							
23. 児童手当	12,133,795	扶助費	こども福祉課	○	○	○	意見 14
24. 児童扶養手当	2,983,743	扶助費	課	○	○	○	意見 15
25. 放課後児童健全育成事業費（※）	808,406	その他	地域子育て支援課	○	—	—	
26. シルバー世代産前産後応援事業（※）	4,330	その他		○	—	—	
27. 児童館運営費（※）	256,384	その他		○	—	—	
28. 地域と家庭の子育て推進事業（※）	4,149	その他		○	—	—	
29. 子育て応援サイト運営費（※）	9,645	その他		○	—	—	
30. ファミリーサポート事業費（※）	8,375	その他		○	—	—	
31. 赤ちゃんの駅設置推進事業（※）	—	その他		○	—	—	
32. 心豊かな岡山っ子応援団事業（※）	2,482	その他		○	—	—	
33. 子育てパパ・プレパパ応援事業（※）	540	その他		○	—	—	
34. 放課後子ども教室（※）	10,971	その他		○	—	—	

【障害関連】							
35. 障害児保護費	1,264,205	扶助費	障害福祉課	○	○	○	意見 16~20
36. 障害児医療費	89,419	扶助費		○	○	○	
37. 児童福祉年金	26,411	扶助費		○	—	—	
38. 難聴児補聴器購入費	1,067	扶助費		○	—	—	
39. 障害児福祉手当	60,080	扶助費		○	—	—	
40. 心身障害保険扶養年金	120,870	扶助費		○	—	—	意見 21
41. 心身障害者扶養共済年金	15,430	扶助費		○	—	—	
【その他】							
42. 岡山市奨学金等貸付事業費（※）	8,612	その他	地域子育て支援課	○	—	—	
43. 高等職業訓練促進給付金事業	17,865	扶助費	こども福祉課	○	○	—	意見 22
44. 子育て短期支援事業（ショートステイ事業）	3,310	その他		○	○	—	
45. 母子・父子・寡婦福祉資金貸付金制度	120,325	その他		○	○	—	
46. 就労自立給付金	5,278	扶助費	生活保護・自立支援課	○	○	—	
47. 法外援護事業（自立援護金）	21,700	扶助費	福祉援護課	○	○	—	意見 23
【共通項目】							
制度・費目等	部署						指摘事項 意見
48. 所得の申告	こども福祉課、医療助成課、教育委員会就学課						意見 24
49. 夜間休日の対応	こども福祉課、医療助成課						意見 25
50. 申請書等様式のダウンロード	こども福祉課、医療助成課、教育委員会就学課						意見 26
51. 申請書等の作成支援ツールの整備	こども福祉課、教育委員会就学課						意見 27
52. 給付及び利用者負担金の減免	教育委員会就学課						意見 28

（※）当該事業については前年度の包括外部監査の対象事業となっており、平成 28 年度の包括外部監査においては、監査対象外とした。

上記一覧表において、制度、費目については、担当部署ごとに集計しており、担当部署の並び順については、順不同である。

2. 女性が輝くまちづくり推進事業他

「○」：監査手続き実施 「－」：監査手続き省略

制度・費目等		金額 (H27年度実績、 千円)	性質 (扶助 費かど うか)	部署	制度 概要	整 備 状 況 の 確 認	運 用 状 況 の 確 認	指摘事項 意見	
1. 男女共同参画 推進事業費（一 般分）	女性 が 輝 く ま ち づ く り 推 進 事 業	(共通)	26,955	その他	女性が輝く まちづくり 推進課	/		意見 29	
		-1. 企業紹介 事業				○	○	○	/
		-2. 市内企業 で働く女性活 躍プログラム				○	○	○	/
		-3. 女性の活 躍を進める情 報発信事業				○	○	○	/
		-4. 男性管理 職向けセミナー				○	○	○	意見 30
		-5. 女性の再 就職支援事業				○	○	○	/
		-6. さんかくプラン アンケート				○	○	○	/
		-7. 託児事業				○	○	○	/
	-8. 情報誌 DUO	○				○	○	意見 31	

	-9. DV 被害者民間シ ェルター運営支援 事業補助金				○	-	-	意見 32
2. 男女共同参画推進事業費（一般分） （臨）（男女共同参画に関する市民意 識・実態調査）	1,610	その他			○	○	○	
3. 男女共同参画推進週間事業費（さん かくウイーク）	1,769	その他			○	○	○	
4. 男女共同参画大学事業費 （さんかくカレッジ）	585	その他			○	○	○	意見 33
5. 市民協働事業費	405	その他			○	○	○	
6. 男女共同参画社会推進センター運営費 （男女共同参画社会推進センター「さ んかく岡山」の運営費）	23,710	その他			○	-	-	指摘事項 2-8 意見 34-42
7. 女性が輝く男女共同参画推進事業所 の認証制度	-	その他			○	-	-	意見 43, 44

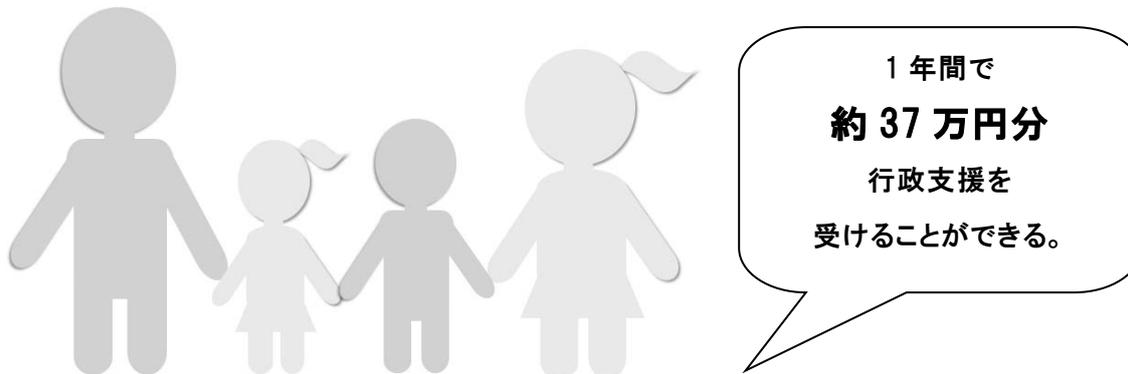
### 3. モデルケースによる行政支援制度の全体像

#### (1) 行政支援制度の全体像

上記のとおり、様々な行政支援制度が設けられているが、多岐にわたっており、全体像が分かりにくくなっている。受けられる支援の全体像が分かりにくいことは、とりわけ今後の家族計画を考えている人にとって、将来への不安を実際以上に大きくする。

ここでは、次頁以降において、モデルケースを用いて行政支援制度のうち給付を受けられる制度及び助成を受けられる制度の全体像を金額的に示すことを試みる。

(2)モデルケース 1 (夫婦と子供 2 人の世帯)



モデルケース 1 では、夫婦と子供 2 人の世帯を想定する。詳細は以下のとおりである。なお、医療費の年間額は厚生労働省の「年齢階級別 1 人当たり医療費（平成 25 年度）」により、自己負担額は健康保険制度の自己負担率（3 割又は 2 割）に基づく。

また、子ども医療費助成制度については、平成 28 年度から小学生の自己負担率が 1 割になったため、1 割として算定している。

		年間給与	給与所得 控除後所得	医療費自己負担年間額	
				外来	入院
父	35 才会社員	350 万円	227 万円	24,321 円	11,979 円
母	35 才主婦兼パート	90 万円	25 万円	24,321 円	11,979 円
長男	7 才小学校 1 年生	-	-	29,766 円	6,534 円
長女	3 才保育園児	-	-	27,528 円	16,872 円

この場合の行政支援制度の一覧は以下のとおり。

制度	給付	助成
児童手当	240,000 円	-
就学援助	58,460 円	-
子ども医療費	-	70,778 円
合計	298,460 円	70,778 円
総合計	369,238 円	

(3)モデルケース 2 (ひとり親世帯)



モデルケース 2 では、母親と子供 1 人のひとり親世帯を想定する。詳細は以下のとおりである。

		年間給与	給与所得 控除後所得	医療費自己負担年間額	
				外来	入院
母	35 才会社員 養育費の受領なし	220 万円	136 万円	24,321 円	11,979 円
長男	7 才小学校 1 年生	-	-	29,766 円	6,534 円

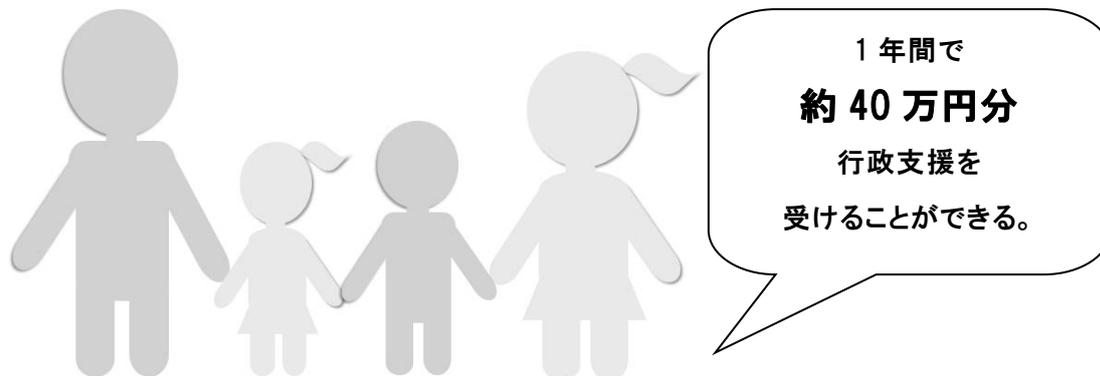
この場合の行政支援制度の一覧は以下のとおり。

制度	給付	助成
児童手当	120,000 円	-
児童扶養手当	345,840 円	-
就学援助	58,460 円	-
子ども医療費	-	6,534 円
ひとり親家庭等医療費助成制度	-	44,044 円
合 計	524,300 円	50,578 円
総合計	574,878 円	

(児童扶養手当 給付額は平成 27 年度の計算式による)

(ひとり親家庭等医療費助成制度 所得区分は「一般」、差額支給なし)

(4)モデルケース3（障害児のいる世帯）



モデルケース3では、夫婦と子供2人（うち1名は障害児）の世帯を想定する。詳細は以下のとおりであり、第二子が障害児（片足障害）である点以外はケース1と同様である。

		年間給与	給与所得 控除後所得	医療費自己負担年間額	
				外来	入院
父	35才会社員	350万円	227万円	24,321円	11,979円
母	35才主婦兼パート	90万円	25万円	24,321円	11,979円
長男	7才小学校1年生	-	-	29,766円	6,534円
長女	3才保育園児、障害者手帳3級（片足障害）	-	-	27,528円	16,872円

この場合の行政支援制度の一覧は以下のとおり。

制度	給付	助成
児童手当	240,000円	-
就学援助	58,460円	-
子ども医療費	-	70,778円
岡山市児童福祉年金	33,000円	-
合計	331,460円	70,778円
総合計	402,238円	